

【医療関係者向け】

よくあるご質問：ボラザG軟膏

天藤製薬株式会社

2022 年 12 月作成

No.	質問	回答
1	妊娠中の使用は可能ですか。	妊娠中の使用に関する安全性は確認されていないため、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上まわると処方医が判断される場合にのみ使用してください。
2	授乳中の使用は可能ですか。	授乳中の使用の可否については、処方医のご判断をお願いしております。治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討してください。 なお、市販後の安全性調査及び自発報告において母体又は乳児での副作用報告は受けておりません。
3	小児の使用は可能ですか。	小児への使用の可否については、処方医のご判断をお願いしております。小児等を対象とした臨床試験は実施しておりません。使用成績調査及び自発報告における小児の副作用症例報告はございませんが、安全性の確立には至っておりません。
4	長期使用は可能ですか。 また、投薬日数制限はありますか。	現時点において長期使用による特別なリスク(蓄積性、中毒性、習慣性、耐性等)は報告されておらず、それが危惧される知見も無いため、特に使用期間は制限しておりません。 また、法規制上の投薬日数制限医薬品ではございません。 保険請求に関する個別事項については、審査機関へご照会をお願いしております。 なお、各患者での使用期間は処方医のご判断にて、予見可能な必要期間でのご処方をお願いしております。
5	副腎皮質ステロイドを成分として配合していますか。	配合しておりません。
6	トリベノシドとはどのような成分ですか。	合成された六炭糖 Glucofuranose(グルコフラノース)の誘導体で、薬理作用として、抗浮腫作用、創傷治癒促進作用、循環障害改善作用を有しております。 副腎皮質ステロイド、非ステロイド抗炎症薬(NSAIDs)とは構造、薬理作用ともに異なります。
7	注入後にすぐ排便した場合、もう一度使用した方が良いですか。	注入直後の排便であっても、定められた用量で注入できていれば、再注入は必要無いと考えておりますが、念のため処方医にご確認頂くようお願いしております。
8	一度塗布に使用した軟膏の残りを再度塗布に使用しても良いですか。	使用後キャップをして、直射日光の当たらない涼しい場所に保管した上で、一連の治療期間中に使い切って頂ければ、特に問題ないと考えております。
9	使用後、便に白いものが付着したり、便器に油状のものや白い塊が浮かんできているが問題はありますか。	軟膏の油脂性基剤が便と共に排出されたものと考えられますので、特に問題ございません。
10	トリベノシドを含む製剤(ボラザG坐剤、ヘモクロンカプセル 200mg)との併用は可能ですか。	単独投与時に比べ、トリベノシド又はリドカインの血中濃度が上昇し、副作用発現頻度の上昇のおそれがあるため、安全性の観点から注意喚起しております。
11	生物由来(ヒト又は動物由来)成分は配合していますか。	配合しておりません。